

日本語研究者が2450年に引用する史料

Historical Documents Cited by Japanese Language Researchers in 2450

横山詔一（国立国語研究所）

2021年5月11日（火）15時30分～16時30分

この発表は東洋大学FD研修 国際教育センター日本語教育講演会（2021年3月11日）と
野山科研キックオフ国際シンポジウム（2021年3月27日）の内容に基づく

謝辞

この発表資料の作成にあたり、次の方々にお世話になりました。記して感謝の意を表します

長村玄先生（タイポグラファー）

前田忠彦先生（統計数理研究所），久野雅樹先生（電気通信大学），相澤正夫（国立国語研究所名誉教授），
高田智和，野山広，福永由佳，朝日祥之



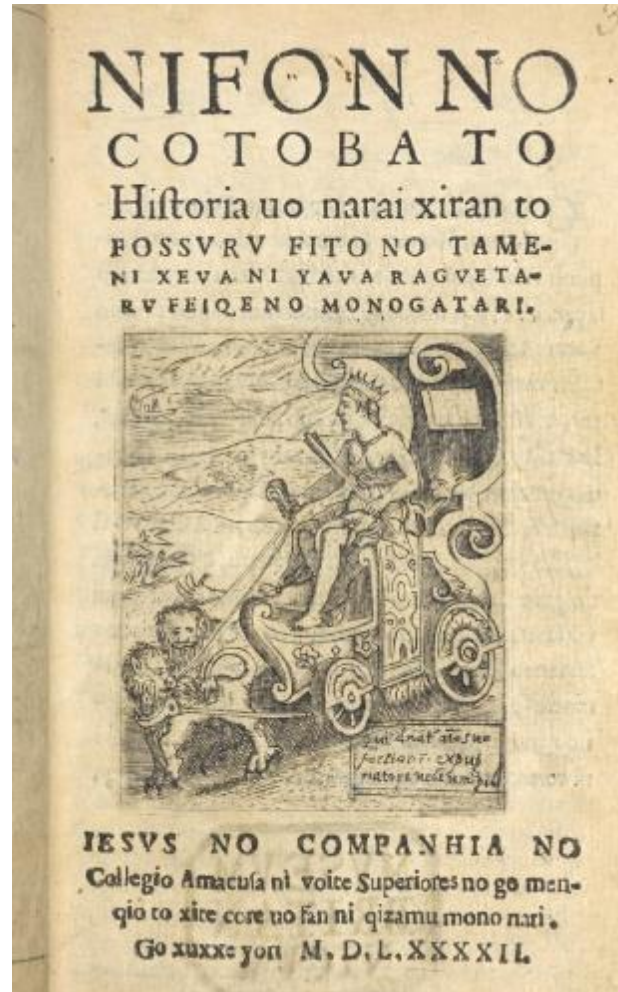
国立国語研究所 (NINJAL)



統計数理研究所 (ISM)

現存する日本最初の日本語学習読本

(429年前に誕生, 室町時代の日本語発音がわかる)



日本の
ことばと
Historiaを習い知らんと
欲する人のために
世話にやわらげたる
平家の物語

- 天正遣欧少年使節とイエズス会宣教師がリスボンから持ち帰った**グーテンベルク印刷機**により1592年に天草で印刷。現存する日本最古の活版印刷の本は1591年刊行
- 当時の口語体文章が**ポルトガル語式のローマ字**で書かれている

現存する日本最初の日本語学習読本

(429年前に誕生, 室町時代の日本語発音がわかる)



日本の
ことばと
Historiaを習い知らんと
欲する人のために
世話にやわらげたる
平家の物語

- 大英図書館所蔵の天草版平家物語, イソップ物語などのカラー画像を国立国語研究所から公開
https://dglb01.ninjal.ac.jp/BL_amakusa/

では、いまから429年後、2450年の日本語研究者・日本語教育研究者が
眼にする史料（資料）は？

日本語史上の重要なトピックとして、これからも不動の位置を占め続けると
予想される大きな出来事

- 第1次アメリカ教育使節団の報告書（1946）の第2章「国語の改革」
- 日本語表記のローマ字化を「勧告」
- ちなみに、第1次アメリカ教育使節団長は Stoddard

歴史的背景：当時はどのような雰囲気だったのか

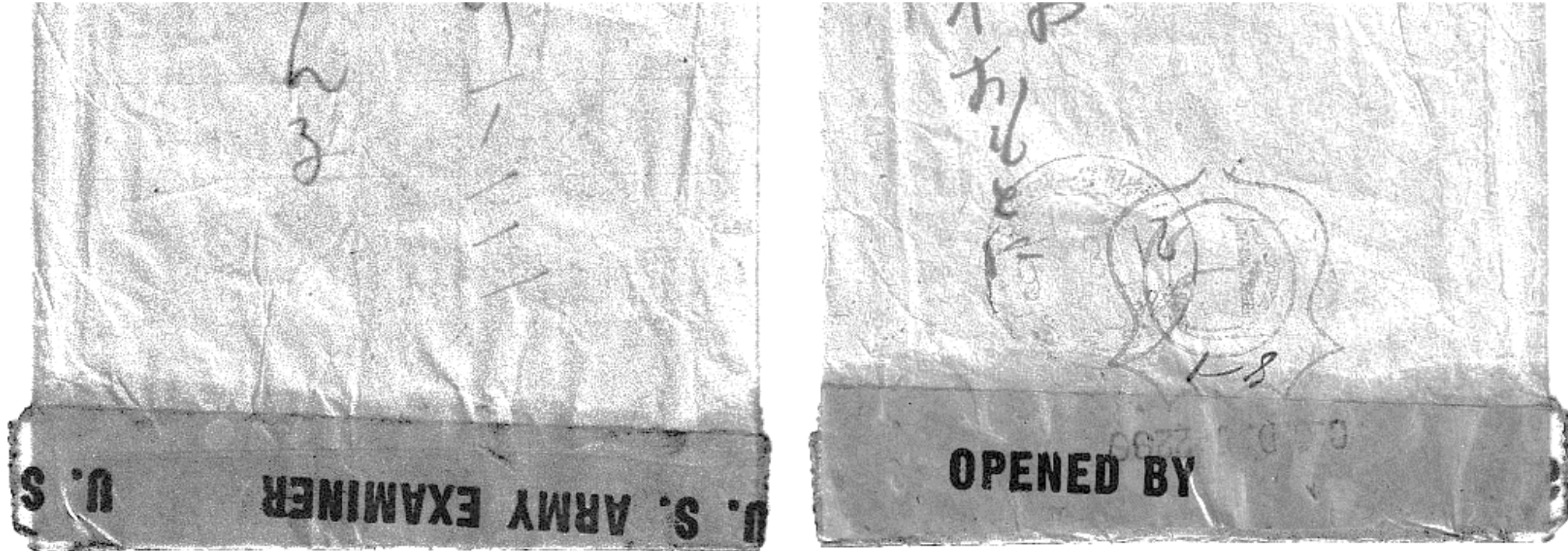


1945年8月30日14時05分，厚木海軍飛行場に到着
これから横浜市のホテルニューグランドに向かう

マッカーサー日本到着時のカラー映像

https://www.youtube.com/watch?v=5_mhHXmNupw

歴史的背景：当時の言語生活はどのような環境にあったのか



長村玄氏提供の画像（長村氏のお母様宛の封書）

- 封書の下側に罫が入れられ，その上から“OPENED BY U.S.ARMAY EXAMINER”と印刷されたテープが貼られている
- 1946年7月30日に投函されたものだが，検閲済印には8月1日の日付が見える

GHQのCCD（Civil Censorship Detachment：民間検閲局）による検閲

GHQ占領期の略年表(日本：黒字，海外：青字)

	政治・経済・社会	教育・言語政策
1945年	8月，第二次世界大戦終わる。マッカーサー来日。GHQの日本占領開始， 民主化・非軍事化を推進 。	
1946年	1月，天皇「人間宣言」。3月，チャーチル「鉄のカーテン」演説， 冷戦の始まり 。4月，戦後初の総選挙(婦人参政権の実現)。11月，日本国憲法公布。	3月，アメリカ教育使節団『報告書』で ローマ字採用を勧告 。11月「当用漢字表」「現代かなづかい」内閣訓令・告示。
1947年	5月，日本国憲法施行。12月，改正民法公布(家制度廃止)。内務省解体。	2月，文部省「ローマ字教育実施要項」公表。3月，教育基本法，学校教育法公布。
1948年	8月， 大韓民国成立 。9月， 朝鮮民主主義人民共和国成立 。11月，極東軍事裁判。対日占領政策の 経済復興重視への転換 。	2月「当用漢字音訓表」。8~10月， 読み書き能力調査実施 。10月，文部省教科書『民主主義上』。12月， 国立国語研究所創立 。
1949年	4月， NATO成立 。10月， 中華人民共和国成立 。11月，湯川秀樹にノーベル物理学賞。	4月「当用漢字字体表」。8月『民主主義下』刊行。
1950年	2月， 米マッカーシー旋風の始まり 。6月， 朝鮮戦争勃発 。7月から年末，企業の レッドパージ 。	9月，第2次アメリカ教育使節団，ローマ字教育の改善勧告。
1951年	4月，マッカーサー解任。9月，サンフランシスコ講和条約調印。日米安全保障条約調印。	4月『 日本人の読み書き能力 』刊行。
1952年	4月，連合国の日本占領(事実上，米国の単独占領)の 終結 。GHQの 廃止 。日本の 主権回復 。	

日本人の読み書き能力1948年調査の結論を読み直す 90点満点の人がliterateだという基準について

国立国語研究所 横山詔一

2021年3月27日（土）

野山科研キックオフ国際シンポジウム



国立国語研究所 (NINJAL)



統計数理研究所 (ISM)

・ 1948年調査の目的

報告書（1951）1頁の冒頭

§ 0 調査の目的と今までの調査

§000 調査の目的

日本国民として、これだけはどうしても読んだり、書いたりできなければならないと考えられる、現代の社会生活を営むうえに必要な文字言語を使う能力を調べること。

問題全体をながめてみよう

1. 問題（一）から（七）は記憶テスト

- 辞書やネット検索を利用すれば解ける

2. 問題（八）は新聞記事やチラシなど文字公共メディアの文章読解テスト

- 辞書やネット検索は歯が立たない
- 日常の生活場面で必要な読解力の一部
- 機能的識字（functional literacy）に関する設問（角知行，2005，2012）
- 入試現代文を解くのに必要な読解力は求められていない

- 問題用紙の大きさ
ヨコ36.9センチ， タテ26.2センチ（**ほぼB4判ヨコ**）
- 問題用紙は6枚
- **文字は手書き， 活字ではない**

問題用紙の1枚目

以下の3問が印刷されていた

- 問題1 試験官の発音した語をひらがな， カタカナで書く（8問）
- 問題2 数字， 漢数字の書き取り（2問）
- 問題3 試験官の発音した語を選択肢から選ぶ：表記はひらがな， カタカナ， 数字， 漢数字， 5択（12問）

次のスライド参照



ネ	ネ	ネ	ネ	ネ	△
ヨ	コ	ビ	ロ	ユ	・

ガ	カ	ア	カ	ザ	△
ラ	ラ	ラ	ラ	ラ	・
ス	ス	ス	ス	ス	・

ミ	ミ	ミ	ミ	ミ	△
シ	シ	シ	シ	シ	・
ツ	レ	い	シ	ン	・

オ	オ	オ	オ	オ	△
モ	モ	モ	モ	モ	・
ツ	香	香	香	タ	・

マ	マ	マ	マ	マ	△
ア	チ	チ	ツ	ン	・
チ	チ	チ	チ	チ	・

九	入	八	七	四	×
円	円	円	円	円	・

8キ	3キ	4キ	5キ	1キ	×
口	口	口	口	口	・

あ	あ	あ	あ	あ	○
ひ	ら	ゆ	た	な	・
ま	ま	ま	ま	ま	・

さ	も	ち	な	き	□
る	る	る	る	る	・

た	た	た	た	た	□
は	ば	ば	が	ゾ	・
こ	こ	こ	こ	こ	・

み	み	み	み	み	□
か	か	か	か	か	・
む	し	ソ	ん	あ	・

こ	こ	こ	こ	こ	□
ん	ん	ん	ん	ん	・
に	に	に	に	に	・
よ	く	く	く	く	・

あ	あ	あ	あ	あ	□
さ	さ	さ	さ	さ	・
て	ん	て	て	て	・
て	て	て	て	て	・

(三)

たいしょう に ねん はちがつ にじゅうはち にち
 ○大正2年8月 日

めいじ にじゅうはちねん くがつ じゅうろくにち
 明治28年9月 日

(二)

●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	○	(一)

●●●●	●●●●	●●●●	●●●●	○	

○ 三丁目 さんちやうめ
 五丁目 ごちやうめ
 番地 ばんち
 番地 ばんち

26.2cm

36.9cm

(六)

○朝太陽は

冬 東 雨 上
から出る。

病氣のときは

健康 死亡 医師 危険
にみてもらう。

きょうは砂糖の

配給 産業 食糧 数量
があります。

わが國は米國から小麦を

資金 輸入 法案 声明
する。

選挙のときはもとよい人に

結果 発表 委員 投票
したい。

あの人の

態度 國民 各派 必要
は立派だ。

大会の日時を

労働 予算 決定 事件
した。

私は仕事がないからすぐ

年齢 就職 保険 経歴
したい。

米と

申込 記帳 差引
に豆が来る。

けさの地震は相当の

被害 確犯 場合
ある見込。

塩の

至急 高價 登録 家庭
のすまない方は早くして下さい。

この

意見 經濟 生産 問題
はもう解決された。

供出の

消費 金融 割当 放出
をきめる。

適当な

企業 措置 指定 提出
をとる。

組合に対する

政府 事情 講和 計画
の方針がきまった。

統制を

上程 該当 緩和 緩和
する。

全部で90問，選択式が65問。選択式で**難度が一番高いのは問（八）**

問題（一）試験官が発音した語をひらがな，カタカナで書く（8問）

問題（二）試験官が発音したアラビア数字，漢数字を書く（2問）

問題（三）試験官が発音した語を選択肢から選ぶ：表記はひらがな，カタカナ，漢数字，アラビア数字，5択（12問）→ここまでが問題用紙の1枚目

問題（四）試験官が発音した語を選択肢から選ぶ：表記は漢字，5択（10問）

問題（五）漢字の書き取り（15問）→問題用紙の2枚目

問題（六）意味が通じる語を選択肢から選ぶ：表記は漢字，4択（15問）→問題用紙の3枚目

問題（七）語の意味を選択肢から選ぶ：問題語の表記は漢字，選択肢はひらがな，カタカナ，ルビ付き漢字，5択（15問）→問題用紙の4枚目

問題「（八）の一」と「（八）の二」読解問題で正答を選択肢から選ぶ：問題文と選択肢は漢字仮名交じり，5択（9問）と4択（4問）→問題用紙の5枚目と6枚目

✓ 問題（八）だけ枝番があり，問題用紙6枚のうち2枚を占め（全体の33%），与えられた時間も15分間（全体の25%）→**ボリューム感がある**

東京都立看護婦養成所生徒募集

一、受験資格 甲種 高等女学校卒業

者又はこれと同等以上の学力ある二十五才以下の女子

乙種 小学校高等科卒業者又はこれと同等以上の学力ある二十五才以下の女子

一、修業年限 甲種 三年 乙種 二年

(問一) 今年高等女学校を出たばかりの十八才の人はこの試験を受けることができませんか。

(答) できません。三年前ならできた。もう七年まで聞いてみないとわからない。

(問二) 小学校の高等科を出ただけの人は、この養成所へ入ってから卒業するまでに何年かかりますか。

(答) 八年、六年、五年、三年、二年。

今年の米の収穫は、天候不順のため、相当の減収を免れまいした

(問一) 相当の減収を免れまいとはどういうことですか。

(答) 米の収穫はかなり減りそうだが、米の収穫はあまり減らない。米の収穫は多いほどよい。米の収穫が減っては困る。

が、それに対する方策を誤るならば、そうでなく

(問二) それとは何を言いますか。

(答) 今年の方策減収世相

て、さえ不安定な世相を一層悪化

(問三) そうでなく、さえとはどういうことですか。

(答) 米がとれなくても、来年になっても天候が不順でも、米がふつうにとれても

せしめるおそれなしとし

(問四) 世相を一層悪化せしめるおそれなしとし

(答) 世の中はこれ以上悪くならない。世の中はもと悪くなるかもしれない。世の中をこれ以上悪くしてはならない。世の中がもと悪くなくても心配ない。

とはどういうことですか。

東京都立看護婦養成所生徒募集

一、受験資格 甲種 高等女学校卒業

者又はこれと同等以上の学力ある二十五才以下の女子

乙種 小学校高等科卒業

業者又はこれと同等以上の学力ある二十五才以下の女子

一、修業年限 甲種 三年

乙種 二年

(問一) 今年高等女学校を出たばかりの十八才の人はこの試験を受けることができませんか。

(答)

できない
できる
三年前ならできた
もう七年までばできる
聞いてみないとわからない

(問二) 小学校の高等科を出ただけの人はこの養成所へ入ってから卒業するまでに何年かかりますか。

(答)

八年
六年
五年
三年
二年

今年の米の収穫は、天候不順のため、相当の減収を免れまい。したがって、それに対する方策を誤らなければ、そうでなくとも、不安定な世相を一層悪化せしめるおそれなしとしない。

(問1) 相当の減収を免れまいとはどういうことですか。

とは、そうでなくとも、不安定な世相を一層悪化せしめるおそれなしとしない。

(答)

米の収穫は、かなり減りそうだが、米の収穫はあまり減らない。米の収穫は多いほどよい。米の収穫が減っては困る。

(問2) それとは何を言っていますか。

すか。

(答)

今年の方策減収世相

(問3) そうでなくとも、不安定とはどういうことですか。

どういふことですか。

(答)

米がとれなくても、来年には、天候が不順でも、米がふつうにとれても、

(問4) 世相を一層悪化せしめるおそれなしとしないとはどういうことですか。

めるおそれなしとしないとは、どういふことですか。

(答)

世の中は、これ以上悪くならない。世の中は、もう悪くなるかも、これ以上悪くならない。世の中は、これ以上悪くならない。世の中は、これ以上悪くならない。

- ・ 報告書の結論

原文

『日本でliteracyを持つと見なせる識字者は「90点満点の人」で、その割合は4.4%であった。不注意などによる失点を考慮して割合を補正したとしても6.2%にすぎない』

001

A

調査票

4	*地方	関西地方
2201	*地名	三重県員弁郡員弁町
3	*当地へ移住した年	5年
3	*年齢	32才
1	*性別	(男) 女
01	*産業	(農) 林業 水産業 鉱業 建設工業 製造工業 小工業 ガス水道電気業 商業 運輸通信業 サービス業 自由業 公務団体 其他の産業 学生 無職
3	*職業	事務的職業 技術的職業 作業的職業 自由的職業 其他の職業
3	*Yの職についた年	5年以來
03	*Yの前の産業 職業	水産業
	*家の産業 職業 (のふ書)	
3	*学歴	小学校 中学校 高等小学校 中等学校 高等専修学校 専修学校 大学 大学院
4	*歴	
1	*新聞	(ふむ) 2.少しむ 3.よまぬ
1	*ラジオ	(きく) 2.少しきく 3.きかぬ
05	*到着日時	8月10日 8時13分
	*備考	なし

	R	W	N	R%	J
(一)	3	1	0		
(二)	2	2	0		
(三)	1	0	0		
(四)	4	1	0		
(五)	1	0	0		
(六)	0.8	0.2	0.0		
(七)	0.2	0.4	0.9		
(八)	1.4	0.1	0.0		
(九)	1.0	0.5	0.0		
7				0	0
3				3	0
合計	1.0	0.3	0.0		
総計	6.1	2.0	0.9		

13

データはIBM統計計算機で高速処理

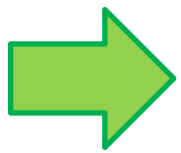
1. 右は報告書(1951)804頁の画像
2. 採点結果のcodingが一目瞭然
3. 分析方針の痕跡がcodingに残っていることがしばしばある
4. 点数記入の仕方は報告書416頁に説明あり
5. その説明を読んでも「どうしてそうなの?なぜ?」と感じる不思議な部分がある
6. 次のスライドに拡大して示す

		R	W	N	R _%	J
	(一) ₁	3	1	0		
	(一) ₂	2	2	0		
	(二)	1	0	0		
	(一)計	1	0	0		
	(三) _□	4	1	0		
	(三) _△	4	1	0		
	(三) _x	1	0	0		
	(三)計	1	0	0		
	(四)	0.8	0.2	0.0		
	(五)	0.2	0.4	0.9		
	(六)	1.4	0.1	0.0		
	(七)	1.0	0.5	0.0		
7	(八) _□				0	0
3	(八) _△				3	0
	(八)計	1.0	0.3	0.0		
	総計	6.1	2.0	0.9		

13

問題(八)について

1. 報告書(1951)の804頁の一部を拡大
2. 「(八)の一」と「(八)の二」は回答内容の分析について特別扱いもできるようになっている
3. 点数の記入の仕方は報告書416頁に説明あり



	(五)	0.2	0.4	0.9		
	(六)	1.4	0.1	0.0		
	(七)	1.0	0.5	0.0		
7	(八) _□				0	0
3	(八) _△				3	0
	(八)計	1.0	0.3	0.0		

§802.1 点数の記入と合計

1948年（昭和23年）9月中旬から10月中旬 実践女子専門学校などの生徒の力を借りて、本調査の答案の点数をそれにあたる調査票に記入し、それを個人別に合計した（合計の計算は2回ずつしたが、あやまりがまったくなかったとはいえない。）図第98で、右側のワクが点数の記入をするところである。Rの欄には正しい答の数、Wの欄には間違った答の数、Nの欄には答の書いてない問の数を書いた、^(一)_計^(二)の欄には（二）の二（漢数字の書取り）を、^(三)_計の欄には（三）の四（アラビア数字の読み）を書くことに変更した。（八）ではR_%の欄に間違った答の数、Jの欄に答の書いてない問の数を記入し、一番左の欄に正しい答の数を書くことにした。

回答内容の分析においても問題(八)の存在感は大きい

報告書（1951）614頁に掲出されている問題（八）の
得点分布（抜粋）

- 13点満点は 28.6%
- 11点と12点は 23.9%
- よって11点以上は 52.5%

code		7	6	5	4	3	2	1	0	合計
得点		13	12~11	10~9	8~7	6~5	4~3	2~1	0	
全 国	市部	2008 37.3	1424 26.5	673 12.5	420 7.8	293 5.4	195 3.6	160 3.0	209 3.9	5382 100.0
	郡部	2826 24.7	2589 22.6	1510 13.2	1213 10.6	994 8.7	763 6.7	659 5.8	884 7.7	11438 100.0
	地域	4834 28.6	4013 23.9	2183 13.0	1633 9.7	1287 7.7	958 5.7	819 4.9	1093 6.5	16820 100.0

- ・ 報告書の結論の表現

→ 以下のように修正した方がよいのでは

原文

『日本でliteracyを持つと見なせる識字者は「90点満点の人」で、その割合は4.4%であった。不注意などによる失点を考慮して割合を補正したとしても6.2%にすぎない』

修正文案

『日本で機能的literacyを持つと見なせる機能的識字者は「問八の問題で満点の13点を取った人」で、その割合は28.6%であった。不注意などによる失点を考慮して「12点と11点の人」の23.9%を加えて割合を補正したとしても52.5%にすぎない』

・全体のまとめ

報告書（1951）1頁の冒頭

§ 0 調査の目的と今までの調査

§000 調査の目的

日本国民として、これだけはどうしても読んだり、書いたりできなければならないと考えられる、現代の社会生活を営むうえに必要な文字言語を使う能力を調べること。

報告書は、締めくくりとして「提案」を明示（報告書429頁）
その冒頭部を示す

§92 提 案

日本では、義務教育がよく普及し、就学率も極めて高く、国民教育のために払った努力も従来極めて大きなものであった。このために、まったく字の読み書きができないという者は極めて少ないのであるが、それにもかかわらず、「正常な社会生活を営むのにどうしても必要な文字言語を理解する能力」は決して高いとはいえない。literacy を持つといえる者は 6.2 % にすぎない。

・全体のまとめ

報告書（429頁）には以下の文章が示されている

- 「正常な社会生活を営むのにどうしても必要な文字言語を理解する能力」は決して高いとはいえない。literacyを持つといえる者は6.2%にすぎない

これを次のように修正することを提案する

「正常な社会生活を営むのにどうしても必要な文字言語を理解する能力」は決して高いとはいえない。機能的literacyを持つといえる者は52.5%にすぎない

さて、ふたたび、現存する日本最初の日本語学習読本にもどる
(誕生して429年、天下の孤本と称される)



日本の
ことばと
Historiaを習い知らんと
欲する人のために
世話にやわらげたる
平家の物語

ヨーロッパの『天草版平家物語』と新村 ⇒ 上田と矢田部 ⇒
佐久間と城戸 ⇒ 1948年調査

- 『広辞苑』の編者としても有名な新村出が大英博物館で1921年9月に閲覧
- その報告にもとづいて上田万年が1923年4月30日にパリのソルボンヌ大学で解説を録音

ソルボンヌ大学で録音された音声の一部はフランス国立図書館が
ネットで公開している

- 心理学者の矢田部達郎(YG性格検査を考案)が1921年6月8日にソルボンヌ大学で東京方言話者として日本語発音を録音
- 上田万年の録音よりも2年ほど早い
- 同時期に米国からStoddardがソルボンヌ大学心理学研究所に留学していた
- 約25年後にStoddardは1946年に第1次アメリカ教育使節団長として来日

文献と音声資料

- 清水康行(2016)「1923年にパリで録音された上田万年による『天草版平家物語』の解説と朗読」『日本語の研究』

https://www.jstage.jst.go.jp/article/nihongonokenkyu/12/1/12_60/pdf/-char/ja

- 音声

矢田部達郎(五十音とアクセント, 桃太郎)次頁の矢田部単独論文の萌芽

<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/bpt6k1290606/f1.media>

<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/bpt6k1290606/f2.media>

上田万年(天草版平家物語)

<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/bpt6k129082n/f1.media>

<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/bpt6k129082n/f2.media>

矢田部達郎, 佐久間鼎そして城戸幡太郎

- 矢田部達郎(1927)日本語アクセントの理論に関する一貢賦, 心理学研究
- 佐久間 鼎・矢田部達郎(1927)アクセント論について, 心理学研究
- 城戸幡太郎(1927)國語の文字的表現と音聲的表現, 心理学研究

https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjpsy/2/3/_contents/-char/ja

佐久間鼎・矢田部達郎のアクセント研究史における位置づけについて
以下、相澤正夫氏によるコメント(2021年1月25日, 横山詔一への私信)

1. 『心理学研究』に掲載された矢田部の単著論文の最後に付記(謝辞)があり、1922年夏ソルボンヌ滞在中の仕事であることが書かれています
2. 一方、1921年6月8日に例のレコードのA面「日本語の発音」とB面「桃太郎」を録音しているわけですから、同じ留学中に前後して音声録音・実験をしたであろうことが想像できます
3. 二つは繋がっており、偶然ではなさそうです

佐久間鼎・矢田部達郎のアクセント研究史における位置づけについて
以下、相澤正夫氏によるコメント(2021年1月25日, 横山詔一への私信)

1. 国語研の最近の仕事の一つに、**古典的名論文の英訳シリーズ**があります
2. その最近の収録論文が、宮田幸一のアクセント観に関する1927年の短い論文です。**原文**
タイトルは「新しいアクセント観とアクセント表記法」で、 Bans 先生ほかによる英訳です
https://repository.ninjal.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=3029&item_no=1&page_id=13&block_id=21
3. 宮田はこの論文の中で、自分と同じ問題を扱った**佐久間・矢田部の『心理学研究』論文(1927)を見る機会があったが、その影響を受けて書いたものではないことをわざわざ注記**
しています
4. 昭和になって間もない1927年は、日本語アクセント研究史にとって重要な年であることが
分かります

『日本人の読み書き能力』(1951)に登場する矢田部達郎, 佐久間鼎そして城戸幡太郎の1948年7月7日と7月9日の記録(報告書1951の406頁)

7月7日 文部省から各都道府県教育部長あて依頼状発送方を依頼。城戸委員, CIE 河野, 斎藤両氏京都へ出張, 矢田部関西地方主任に連絡, さらに名古屋教育館へ東海地方担当方を依頼。

7月8日 大日本印刷へ印刷依頼。

CIE Pelzel 氏札幌へ出張, 軍政部, 北海道庁社会教育課へ連絡, 帰途大脇東北地方主任と連絡。

7月9日 専門委員会。CIE 河野氏福岡へ出張し, 佐久間九州地方主任に連絡。

1. 中央委員会から城戸幡太郎やCIE関係者が出張して面談した地方委員は, 矢田部達郎, 佐久間鼎, 大脇義一の3名のみ
2. 矢田部は第1次アメリカ教育使節団長Stoddardとパリ大学で面識ありか?

新村, 佐久間, 城戸, 矢田部の人物布置

佐久間鼎は東洋大学第22代学長(1960~1964), 城戸幡太郎は東洋大学教授(1963のみ)に

- 佐久間は心理学者とあるが言語学や日本語学でも有名, 新村出と親しかった
- 九州帝国大学時代は佐久間が教授, 矢田部が助教授だった時期もある

https://www.toyo.ac.jp/about/president_vicepresidents/president/fp/

佐久間 鼎



22代■1960(昭和35)年12月-1964(昭和39)年6月

1888(明治21)年千葉県に生まれる。東京帝大卒業。心理学者。文学博士。大嶋前学長の後を継ぎ、初の産学協同システムによる工学部の設置を実現する。そのほか、短期大学部、教育学科、法学部大学院博士課程、通信教育の国文学科開設、および姫路・南部の附属高校設置に尽力した。

日本語に関する調査研究の**変遷を知るにはその起点を知るべし**

1. 科学的なりテラシー調査の起点
2. 日本における世論調査や選挙予測調査の起点
3. 大学入試センター試験等の**大規模学力テスト**の起点（肥田野直，2020，2021）
4. 日本における社会言語学の起点
5. 日本におけるコーパス言語学（語彙調査，用語用字調査）の起点
6. 国立国語研究所（**1948年12月20日創立**）の起点



柴田 武

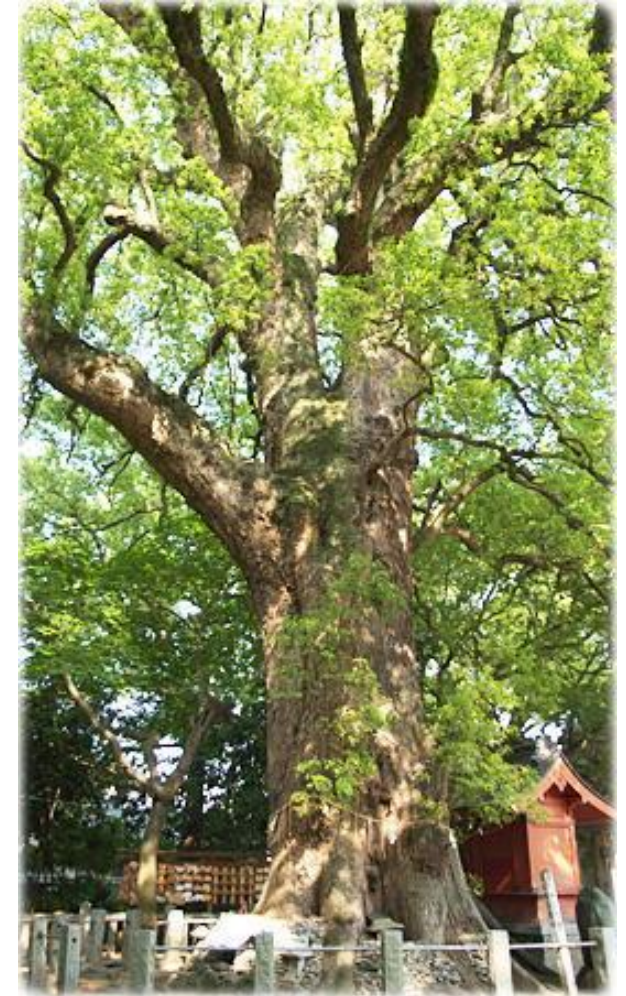


林 知己夫



肥田野 直

- 連合国最高司令官総司令部（GHQ/SCAP）が提供した人材育成の場
- 前頁のすべての項目が「日本人の読み書き能力1948年調査」を起点とする
- その方法論は諸学界でいまでも発展を続けている



一つの幹から多くの枝が出ている
愛媛県新居浜市一宮神社の一番楠
根元に樹洞（じゅどう）がある

引用・参考文献

- 今村茂雄（1952）「IBM計算機械組織」『生産研究』東京大学生産技術研究所紀要4巻4号，152-157
- 岡崎世雄・小長谷和高（2009）「水品浩：創業期日本アイ・ビー・エム(株)社長：Customer's Satisfactionに捧げた闘志」『城西国際大学紀要』17巻5号メディア学部，15-28
- 勝岡寛治（1986）「日本人の『読み書き能力』調査について—占領軍日本語政策の一環として」『早稲田大学大学院文学研究科紀要別冊（哲学・史学編）』別冊第13集，103-117
- 茅島篤編（2017）『幻の日本語ローマ字化計画—ロバート.K.ホールと占領下の国字改革』くろしお出版
- 茅島篤（2019, 2020）「占領下の「日本人の読み書き能力調査」に関連する言説の検証（上）（中）」『ことばと文字』12号，13号，くろしお出版
- 木村拓也（2006）「戦後日本において『テストの専門家』とは一体誰であったのか？——戦後日本における学力調査一覧と『大規模学力テスト』の関係者一覧」『教育情報学研究』4，67-100，東北大学大学院教育情報学研究部・教育部
- 金田一春彦（1988）『日本語 新版（下）』岩波新書，3-4
- 佐藤寧（2014）「終戦直後に実施された世論調査の再検証」日本世論調査協会報『よろん』114巻26-37
- 芝祐順・渡部洋・石塚智一（編）（1984）『統計用語辞典』，新曜社

引用・参考文献

- 島村直己（1993）『近代日本のリテラシー研究序説—付・文献目録』『研究報告集14』139-203, 国立国語研究所
- 清水康行（2016）「1923年にパリで録音された上田万年による『天草版平家物語』の解説と朗読」『日本語の研究』12, 60-67, 日本語学会
- 角知行（2012）『識字神話をよみとく—「識字率99%」の国・日本というイデオロギー』, 明石書店
- 統計数理研究所（1981）『日本における統計学の発展 第9巻』
https://ismrepo.ism.ac.jp/?action=repository_uri&item_id=33529&file_id=17&file_no=1&nc_session=gl38fvubl6m9m2dklrnb1vn375
- 野山広（2017）「基礎教育保障の基盤となる人材確保等の課題と展望—夜間中学における日本語の教育を支える人材に必要な資質・能力という観点から—」『基礎教育保障学研究』創刊号, 22-35, 基礎教育保障学会
- 肥田野直（2020a）「[心理学の戦後—米国教育使節団と日米学者, 1943年～52年] 第3回, 進学適性検査：エドミントン, 1947年」『UP』49巻5号, 29-35, 東京大学出版会
- 肥田野直（2020b）「[心理学の戦後—米国教育使節団と日米学者, 1943年～52年] 第4回, 進学適性検査：私とその後の進学テスト」『UP』49巻7号, 16-22, 東京大学出版会

引用・参考文献

- 肥田野直 (2020c) 「[心理学の戦後—米国教育使節団と日米学者, 1943年～52年] 第5回, 読み書き能力調査: ペルゼル, 1948年」『UP』49巻9号, 18-24, 東京大学出版会
- 肥田野直 (2020d) 「[心理学の戦後—米国教育使節団と日米学者, 1943年～52年] 第6回, 読み書き能力調査2: 国字の改革」『UP』49巻11号, 36-41, 東京大学出版会
- 福永由佳 (2013) 「書評: 角知行著『識字神話をよみとく』」『社会言語学』13, 211-219, 「社会言語学」刊行会
- マックアーサー司令部公表 (1946) 『米国教育使節団報告書』国際特信社訳,
<https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1272931> (国立国会図書館デジタルコレクションで公開), 英文原文はReport of the United States Education mission to Japan, submitted to the Supreme commander for the Allied powers, Tokyo, March 30, 1946, 以下で閲覧可
<https://babel.hathitrust.org/cgi/pt?id=pur1.32754081234191&view=1up&seq=7>
- 水谷静夫 (1952) 「読み書き能力調査委員会編「日本人の読み書き能力」」『国語学』第9輯, 110-112
- 横山詔一・前田忠彦・野山広・福永由佳・高田智和 (2020) 「日本人の読み書き能力1948年調査の非識字者率に対する新解釈」『日本語学会2020年度秋季大会予稿集』137-144

引用・参考文献

読み書き能力調査委員会（1951）『日本人の読み書き能力』，東京大学出版部

The US Navy Japanese/Oriental Language School Archival Project (2016) The Interpreter Archives,
University of Colorado at Boulder Libraries No. 215